

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成29年7月31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市中京区壬生東高田町1-2		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 地方独立行政法人 京都市立病院機構 理事長 森本 泰介 電話番号 075-311-5311
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	KES・独自のシステム(中期計画)	
適用範囲	京都市立病院、京都市立京北病院	
導入年月日	平成28年10月31日（KES）・平成25年4月1日（独自システム）	
認証番号	KES1-1416	
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・医療サービスの提供及びそれに付随する業務関連全ての活動の環境影響を改善するために、環境宣言に示した方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指す。（KES） ・地球環境への配慮及び廃棄物の減量、省資源・省エネルギーの推進（中期計画） 	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	平成28年度目標 <ul style="list-style-type: none"> ・事業系一般廃棄物排出量 280t以下 ・エネルギー消費量 148,000GJ以下（441GJ削減） ・水道使用量 744m3削減 ・OA用紙使用量 9万枚削減 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の減量 分別の徹底、リサイクルの推進による減量に取り組む。 ・省資源・省エネルギーの推進 高効率機器の導入、機器の効率的運転管理、省エネ診断による運転管理の改善実施等により資源・エネルギー消費量の削減に取り組む。 ・水道使用量の削減 掲示による意識づけ、水栓の開閉量調整を行う。 ・OA用紙使用量の削減 コピー機周り等への削減掲示、委員会・会議等事務担当者への働きかけを行う。 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別については、古紙リサイクルの取り組みを院内全体に周知し、個別に所属ごとの問題解決を進めている。 ・共用スペースの照明・空調温度の適正管理を行うとともに、省エネ診断を受けて対策の実行を順次進めているが、気候の要因などもあり十分な成果をあげられていない。 ・水道使用量は掲示での効果と、井水の使用を進めて目標達成した。 ・OA用紙使用量は運用面での増加もあり、削減効果が十分でない。 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	平成28年度は、 事業系一般廃棄物排出量 290t、 エネルギー消費量 150,122GJ(増加)、 水道使用量 2,580m3削減(平成28年6月～平成29年5月)、 紙使用量 29万枚増加(平成28年6月～平成29年5月) と水道使用量のみ目標を達成。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	遵守している。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しについては <ul style="list-style-type: none"> ・前年の実績を確認しながら、マニュアルに沿って対策を見直す。 ・毎事業年度ごとに策定する年度計画において調整、修正を行う。 ・院内に設置された施設管理委員会において必要に応じ調整、修正を行う。 	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。